感染症ひとくち情報

2025年11月13日
東京都健康安全研究センター

みんなで防ぐ！

感染性胃腸炎（ノロウイルス・ロタウイルスなど）

どんな病気？

・感染性胃腸炎とは細菌やウイルスなどの病原体を原因とする胃腸炎の総称です。
・原因となる病原体には、ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなどがあります。
・その中でも患者数が多いのがノロウイルスによる感染症です。ノロウイルスが流行する原因は遺伝子の変異が関係しており、免疫を持たない人が感染することで流行する可能性があります。最近の主流はＧⅡ17です。
・胃腸炎の主な症状は吐き気、おう吐、下痢、発熱、腹痛で病原体により潜伏期間が異なりますが、概ね1~3日程度です。
・特別な治療法はなく、対処療法となります。特に子どもや高齢者では下痢等による脱水症状に注意が必要です。

どうやってうつるの？

感染者の便やおう吐物の不適切な処理や、処理後の不十分な手洗いにより手や環境中に残った病原体が口から体に取り込まれた場合（接触感染など）、環境中で汚染した食品や感染した人が十分に手を洗わず調理し汚染した食品を食べた場合（経口感染）に感染します。

予防のポイント

✓ トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。
✓ 便やおう吐物を処理する際には、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗いましょう。
✓ カキなどの二枚貝を調理するときは、中心部まで十分に加熱しましょう（中心温度85～90℃で90秒以上の過熱）。
※具体的な方法は「家庭でできるノロウイルス対策」をご覧ください（感染性胃腸炎すべての病原体への対策として有効です）。
https://www.hokeniryo1.metro.tokyo.lg.jp/shokuhin/pamphlet2/files/noro_tomin.pdf

✓ ロタウイルスによる感染症にはワクチンがあります（2020年10から定期予防接種になりました）。

・社会福祉施設等におけるノロウイルス対応標準マニュアル　ダイジェスト版
https://www.hokeniryo1.metro.tokyo.lg.jp/shokuhin/noro/files/NVmanual-digest_r05.pdf

＜感染拡大防止に関する参考資料＞

感染性胃腸炎の消毒にはアルコールではなく、次亜塩素酸ナトリウムを使いましょう！（手は消毒ではなく、流水と石鹸で洗ってね！）

・ノロウイルス対策緊急タスクフォース
https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/gastro/noro_task/

都内の流行状況を知るには

感染性胃腸炎の流行状況（東京都2025-2026シーズン）
https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/gastro/gastro/

お問い合わせはお近くの保健所へ